

オリーブ産地化応援プロジェクト

提供学科：薬学科

○目的：

東金市の市民アンケートから、社会活動への参加機会を増やし、自然と生活を調和させ、健康で子育てしやすい環境をつくることが課題であることがわかりました。その中で東金市は、新たな地域ブランドの創出を目指し、2014年にオリーブの産地化に向けた取組みを始めていました。そこで、本プロジェクトでは、オリーブ産地化を支援し、「まさに元気、ひとに健康」を届けることが、地域課題の解決につながると考え、オリーブ収穫体験、新商品の開発研究、オリーブ文化の普及などを目的とした、地域ブランディングに取り組んでいます。



◎ 実施内容

- ・地域課題の調査
- ・オリーブの知識に関わる勉強会
- ・オリーブ畑 / 販売の実地見学
- ・課題解決策の提案
- ・新商品の開発：
 - オリーブショコラ（味覚 / 風味 / 食感）
- ・オイルや新漬けの試飲、試食会
- ・大学祭ブースの開設とスタンプラリー
 - ①オリーブの健康性に関するパネル及び動画制作
 - ②オリーブオイルリップ、キャンドル、バスボム制作
 - ③オリーブ商品の試験販売
- ・オリーブの栽培 / 収穫体験
- ・ヘルスケア情報の発信
- ・オリーブクラウン制作と頒布

○学びの効果：

オリーブ産地化応援プロジェクトに携わることで、オリーブの健康性を知り、栽培・加工・販売とオリーブ 6 次産業化の流れを把握することができました。ほかにも収穫体験の実施、地域のスポーツ大会へのオリーブクラウンの提供、オリーブオイルを使ったリップやキャンドルの制作など、皆さんの「楽しい」をプロデュースする取り組みに参加しました。こうしたオリーブ文化を普及させることで、地域住民の社会参加を促し、自然と生活を調和させ、ヘルスケアに関わるまちづくりを進展させることができたのではないかと考えます。